

2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月3日

上場会社名 シンフォニアテクノロジー株式会社

上場取引所 東

コード番号 6507 URL <http://www.sinfo-t.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 斉藤 文則

問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部 総務秘書グループ長 (氏名) 中村 達也

TEL 03-5473-1800

四半期報告書提出予定日 2018年8月3日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	17,478	5.7	132		147		91	
2018年3月期第1四半期	16,540	22.0	210		255		215	

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 497百万円 (%) 2018年3月期第1四半期 622百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	0.62	
2018年3月期第1四半期	1.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	100,966	39,409	39.0
2018年3月期	105,165	40,947	38.9

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 39,409百万円 2018年3月期 40,947百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		7.00	7.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、2019年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	3.0	1,650	26.2	1,500	14.9	1,000	0.9	33.63
通期	95,000	5.2	7,800	9.7	7,500	6.6	5,400	2.8	181.60

(注) 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、2019年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	148,945,611 株	2018年3月期	148,945,611 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	271,515 株	2018年3月期	270,789 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	148,674,436 株	2018年3月期1Q	148,683,494 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想についての事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 当社は2018年6月28日開催の第94回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、2018年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合を考慮しない場合の2019年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。
 - 2019年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 8円00銭
 - 2019年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 第2四半期(累計) 6円73銭 通期 36円32銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

※ (別添資料) 2019年3月期〔2018年度〕 第1四半期決算補足説明資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年6月30日)における当社グループを取り巻く経営環境は、国内外にて、堅調な個人消費や企業の設備投資に支えられ、回復基調で推移いたしました。

海外において、中国では、民間設備投資の伸び率が鈍化したものの、個人消費は拡大しており、底堅い成長が続きました。国内においても、公共投資はおおむね堅調に推移し、民間設備投資は人手不足を補うための合理化・省人化投資を中心に増加いたしました。

このような景況の下で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、連結売上高につきましては174億78百万円(前年同四半期比5.7%増)となりました。損益面につきましては、営業損失は1億32百万円(前年同四半期は営業利益2億10百万円)、経常損失は1億47百万円(前年同四半期は経常利益2億55百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は91百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億15百万円)となりました。

なお、当社グループの事業構造として、公共・社会インフラ等の設備関連機器の売上が第2四半期(7～9月)及び第4四半期(1～3月)に集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

モーション機器事業は、モーションシステム機器、電磁クラッチ・ブレーキ等の増加により、事業全体の売上高は77億7百万円(前年同四半期比8.1%増)となりました。損益面につきましては、営業利益は99百万円(前年同四半期比7.3%増)となりました。

パワーエレクトロニクス機器事業は、クリーン搬送機器、振動機器等の増加により、事業全体の売上高は67億39百万円(前年同四半期比6.6%増)となりましたが、損益面につきましては、社会インフラでの工事費の増加等があり、営業損失は5百万円(前年同四半期は営業利益4億34百万円)となりました。

サポート&エンジニアリング事業は、設備工事の減少等により、事業全体の売上高は30億32百万円(前年同四半期比1.7%減)となりました。損益面につきましては、営業損失は2億5百万円(前年同四半期は営業損失2億84百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,009億66百万円となり、前連結会計年度末より41億99百万円減少いたしました。これは、主として受取手形及び売掛金が66億52百万円、現金及び預金が13億76百万円それぞれ減少したこと、たな卸資産が38億66百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は615億57百万円となり、前連結会計年度末より26億61百万円減少いたしました。これは、主として未払法人税等が14億47百万円、支払手形及び買掛金が11億4百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は394億9百万円となり、前連結会計年度末より15億37百万円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当金の支払等により利益剰余金が11億32百万円、その他有価証券評価差額金が4億84百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの2019年3月期の連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間の連結業績の動向等を踏まえ、2018年5月11日の公表値からの変更はありません。

(注) 業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,406	5,030
受取手形及び売掛金	35,327	28,675
商品及び製品	1,111	1,248
仕掛品	8,752	11,590
原材料及び貯蔵品	5,731	6,622
その他	1,257	1,389
貸倒引当金	△37	△30
流動資産合計	58,549	54,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,805	10,642
土地	14,580	14,575
その他(純額)	4,972	5,045
有形固定資産合計	30,358	30,263
無形固定資産	2,708	3,034
投資その他の資産		
投資有価証券	10,634	9,948
その他	2,961	3,241
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	13,548	13,141
固定資産合計	46,615	46,439
資産合計	105,165	100,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,032	19,927
短期借入金	7,884	9,075
1年内返済予定の長期借入金	4,165	3,784
未払法人税等	1,482	35
受注損失引当金	212	330
その他	11,145	11,669
流動負債合計	45,921	44,822
固定負債		
長期借入金	10,824	9,401
役員退職慰労引当金	93	99
環境対策引当金	305	305
退職給付に係る負債	4,187	4,068
その他	2,885	2,859
固定負債合計	18,297	16,735
負債合計	64,218	61,557
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,156	10,156
資本剰余金	452	452
利益剰余金	22,131	20,998
自己株式	△69	△69
株主資本合計	32,671	31,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,863	4,378
繰延ヘッジ損益	△8	△2
土地再評価差額金	3,913	3,913
為替換算調整勘定	226	219
退職給付に係る調整累計額	△719	△638
その他の包括利益累計額合計	8,275	7,870
純資産合計	40,947	39,409
負債純資産合計	105,165	100,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	16,540	17,478
売上原価	12,953	14,063
売上総利益	3,587	3,415
販売費及び一般管理費	3,377	3,547
営業利益又は営業損失(△)	210	△132
営業外収益		
受取利息及び配当金	110	114
為替差益	—	39
その他	19	25
営業外収益合計	130	179
営業外費用		
支払利息	50	38
支払補償費	—	97
その他	35	58
営業外費用合計	85	194
経常利益又は経常損失(△)	255	△147
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	255	△147
法人税等	39	△55
四半期純利益又は四半期純損失(△)	215	△91
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	215	△91

四半期連結包括利益計算書
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	215	△91
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	357	△484
繰延ヘッジ損益	△0	6
為替換算調整勘定	△17	△7
退職給付に係る調整額	67	81
その他の包括利益合計	407	△405
四半期包括利益	622	△497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	622	△497
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,132	6,322	3,085	16,540	—	16,540
セグメント間の内部 売上高又は振替高	413	535	787	1,736	△1,736	—
計	7,546	6,857	3,873	18,277	△1,736	16,540
セグメント利益又は損失(△)	93	434	△284	243	△33	210

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	モーション 機器	パワー エレクトロ ニクス機器	サポート& エンジニア リング	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,707	6,739	3,032	17,478	—	17,478
セグメント間の内部 売上高又は振替高	35	138	1,008	1,182	△1,182	—
計	7,742	6,877	4,041	18,661	△1,182	17,478
セグメント利益又は損失(△)	99	△5	△205	△111	△21	△132

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失と調整を行っております。

2019年3月期〔2018年度〕 第1四半期決算補足説明資料(連結)

2018年8月3日

シンフォニアテクノロジー株式会社

1. 決算概要

(単位:百万円)

		2017年度	2018年度	前年同期比増減	
		第1四半期(A)	第1四半期(B)	(B) - (A)	増減率
売上高		16,540	17,478	938	5.7 %
営業利益	(%)	1.3%	0.8%	2.1%	-
		210	132	342	-
経常利益	(%)	1.5%	0.8%	2.3%	-
		255	147	402	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(%)	1.3%	0.5%	1.8%	-
		215	91	307	-

2. セグメント別情報

(1) 売上高・営業利益

(単位:百万円)

		2017年度	2018年度	前年同期比増減	
		第1四半期(A)	第1四半期(B)	(B) - (A)	増減率
モーション機器	売上高	7,132	7,707	574	8.1 %
	営業利益	93	99	6	7.3 %
パワーエレクトロ ニクス機器	売上高	6,322	6,739	416	6.6 %
	営業利益	434	5	439	-
サポート& エンジニアリング	売上高	3,085	3,032	52	1.7 %
	営業利益	284	205	78	-
調整額	売上高	-	-	-	-
	営業利益	33	21	11	-
合計	売上高	16,540	17,478	938	5.7 %
	営業利益	210	132	342	-

(2) 受注高

(単位:百万円)

	2017年度 第1四半期(A)	2018年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	9,423	11,184	1,761	18.7 %
パワーエレクトロニクス機器	6,865	9,091	2,225	32.4 %
サポート&エンジニアリング	5,024	5,197	173	3.5 %
合計	21,313	25,474	4,161	19.5 %

(3) 受注残高

(単位:百万円)

	2017年度 第1四半期(A)	2018年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
モーション機器	24,062	29,234	5,172	21.5 %
パワーエレクトロニクス機器	18,280	24,478	6,197	33.9 %
サポート&エンジニアリング	8,253	8,822	568	6.9 %
合計	50,596	62,535	11,938	23.6 %

3. 海外売上高

(単位:百万円)

	2017年度 第1四半期(A)	2018年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
海外売上高	4,006	4,274	268	6.7 %
海外売上高比率(%)	24.2%	24.5%	0.3%	

4. 設備投資、減価償却費及び研究開発費

(単位:百万円)

	2017年度 第1四半期(A)	2018年度 第1四半期(B)	前年同期比増減	
			(B) - (A)	増減率
設備投資	825	817	8	1.0 %
減価償却費	499	531	32	6.4 %
研究開発費	444	568	123	27.8 %